

情報公開文書

研究の名称	脳神経外科疾患における診療情報の統合解析
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	包括的脳卒中センター 堀 恵美子
研究の概要	【研究対象者】 2000 年以降に富山大学附属病院脳神経外科にて診断・治療を受けられた患者さん 【研究の目的・意義】 脳神経外科では、脳のみならず脊髄も対象に治療を行っています。脳神経外科で扱う疾患は、死亡原因の第 3 位である脳血管障害や、良性および悪性の脳腫瘍・脊髄腫瘍、脳ドックの普及に伴って発見率が高まっている未破裂脳動脈瘤や無症候性頸動脈狭窄、機能性疾患としての三叉神経痛や顔面神経痙攣、てんかん、パーキンソン病など幅広く治療を行っています。 これらの疾患に対する確実な診断、および安全な治療方法の確立が求められますが、日々開発される薬剤や治療機器は、その診断方法、治療方法にも大きな影響を与えています。 本研究では、脳神経外科疾患の臨床的特徴を明らかにし、時代に即した診断方法、治療方法を研究し、合併症の予測や新しい診断・治療を開発することを目的とします。 【研究の方法】 本研究では通常の臨床で得られた患者情報（診療録、血液データ、画像所見、手術所見などのデータ）を用いて研究を行います。これら患者情報は、日常診療で得られたものを使用し、本研究のために新しく取得は行いません。用いた患者情報は、情報の統計解析やその後の変化を見るために用います。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2025 年 9 月 30 日 【研究結果の公表の方法】 本研究の結果は、国内、国外の脳卒中関連の学会で発表します。 また脳神経外科関連の雑誌に発表を行います。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	通常の臨床で得られる患者情報（診療録、血液データ、画像所見、手術所見などのデータ）を用います。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	研究代表機関 富山大学附属病院 病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任	富山大学 包括的脳卒中センター(脳神経外科) 講師 堀 恵美子

者（研究主機関における研究責任者氏名）	
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7348 FAX 076-434-5034 E-mail emihori@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 包括的脳卒中センター（脳神経外科） 講師 堀 恵美子